



厳しい冷え込みで奥河内の滝も凍る ～自然の美しい氷の芸術～

厳しい冷え込みが連日続き、河内長野市滝畑地区では滝が凍るなど、美しい氷の風景が広がっている。

同地区は、自然が満喫できる大阪近郊の行楽地として有名で、ここから岩湧山を登るハイカーも多く、四季を通じて多くの人々が訪れる。また、府営滝畑ダムや光滝寺、キャンプ場などさまざまな観光スポットが点在するほか、「滝畑四十八滝」として大小たくさんの滝があることでも知られている。

林道千石谷線沿いにある大滝（高さ約9.2m、幅約2.5m）は水量が多く、地元の話ではめったに凍らないとのこと。しかし、今回の強烈な寒気による冷え込みで、滝の両側の岩肌に激しく散る水しぶきが凍りつき、美しい氷の芸術ができています。また、その付近では小さな滝が完全に凍って「氷瀑」となっている。同地区へは、南海高野線・近鉄長野線「河内長野駅」から南海バスで約40分。

問い合わせ 都市魅力戦略課（電話 0721-53-1111）

